

# 令和2年度用「小学音楽」2年 年間指導計画作成資料（案）

令和2年6月版

## 取り扱いに当たっての留意事項

- 「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」では、学習内容や時数について考えられる案を示しています。学校や地域の実態に応じてご参照ください。
- 表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」とは、「学校の授業以外の場で学習したことを基に、授業で各活動が展開されること」を前提としています。学校以外の場のみで学習が完結するというものではありませんので、授業における配慮をお願いします。
- ウェブを活用した場面があります。音声や動画を視聴できる環境にない家庭の児童への配慮をお願いします。
- 題材ごとの配当時数、学習活動などは、今後変更になる可能性があります。予めご了承ください。
- 各題材の評価規準、及び評価基準については、当社ホームページの「年間指導計画・評価計画（案）」をご参照ください。
- 当該学年で取り扱う内容や歌唱共通教材等については、指導順序を入れ替えてもなお実施が困難となった場合、次年度において取り上げたり、類似した題材と組み合わせて取り上げたりするなどの配慮が必要となります。その際は上級学年に送った指導内容について、教員間で引継ぎを行うなど、適切な取り扱いとなるようにご留意ください。

音楽 教育出版株式会社 小学校2年 『小学音楽 音楽のおくりもの2』

以下の資料は、当社の教師用指導書ならびにホームページに提示している第2学年の年間指導計画作成資料に基づき、「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」と、「指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動」について一覧にまとめたものです。

年間指導計画例はこちらをご参照ください。[https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/2020shou/ongaku/category04/download.html#download\\_00](https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/2020shou/ongaku/category04/download.html#download_00)

注1) 表中の「学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動」に「書き留める」活動を示していますが、これについては、教科書 p.72 の〈「音楽のもと」まとめ〉を確かめたり、p.73 の〈音楽を あらわす いろいろな ことば〉を参考にしたりしながら、教科書の楽譜や書き込み欄に記述・記入したり、ワークシートや児童が準備できるノートなどにまとめたりすることが考えられます。また、これらの学習を学校再開後に授業で行う場合は、適宜発言等に対応することも考えられます。

注2) 家庭学習で、歌唱や鍵盤ハーモニカなどについて個人で演奏する場合は、感染防止や学習環境に十分な配慮が必要なため、保護者等と確認してから実施するようにご注意ください。

注3) 表中の表現教材の「音源」は、教育出版株式会社のホームページにある『小学音楽 音楽のおくりもの』自宅学習用教材曲音源』に含まれる音源のことを指します。なお、後半の題材については現段階ではアップされていないものもあります。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/textbook/shou/ongaku/document/ducu2/docu206/2nen.html>

表中の〈まなびリンク〉は、教育出版株式会社のホームページにある関連資料のページを指します。教科書目次のQRコードからアクセスが可能です。

<https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/ongaku/2.html>

自宅学習用教材曲音源



まなびリンク



教科書 ページ	題材名・コーナー名 等	配当時数 ( )内は、学校の授業 以外の学習分	学校の授業以外の場において行うことが 考えられる教材・学習活動  (共)=共通教材	指導順序を変更することが考えられる 教材・学習活動
p.2-3	【巻頭教材】 【歌唱】	随時 (0.5)	教科書を見ながら、「朝の リズム」の音源を聴き、合わせて歌って曲想を感じ取る。 歌に合わせて手拍子などをし、リズム打ちを楽しむ。	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.4-5	スキルアップ 【音楽づくり】	毎時 (0.5)	<手びょうしりレーで あそぼう>では、各自強弱や音色などに留意して、手拍子による多様な表現を試しておく。	
p.6-13	強さや はやさを かんじて 【鑑賞】【歌唱】	6 (2)	「◎天国と 地ごく から」と「かめ」を公衆送信などの音源を利用し、合わせて体を動かしながら聴く。曲の感じを比較して、気付いたことを書き留める。 「◎山の ま王の きゅうでんにて」を公衆送信などの音源を利用し、合わせて体を動かしながら聴いて、曲の感じや気付いたことを書き留める。 教科書を見ながら、「小さな はたけ」の音源を聴き、合わせて歌ったり身振りをしたりする。 教科書を見ながら、「山びこ ごっこ」の音源を聴き、合わせて歌ったり、歌詞が表している様子を思い浮かべたりして、交互唱の面白さを感じ取る。	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

			教科書を見ながら、「かくれんぼ」(共)の音源を聴き、合わせて歌ったり、歌詞が表している様子を思い浮かべたりして、交互唱の面白さを感じ取る。	
p.14-23	リズムや ドレミと なかよし 【歌唱】【鑑賞】 【音楽づくり】【器楽】	8 (3)	<p>「こいぬの ビンゴ」の音源を聴き、合わせて歌ったり、リズムを打ったりする。</p> <p>「◎どうぶつの 歌」の各曲を、公衆送信などの音源を利用し、合わせて体を動かしたり、出てくる言葉の面白さを感じたりしながら聴く。</p> <p>&lt;どうぶつラップで あそぼう&gt;では、拍を手で打ちながら、合わせていろいろな動物の鳴き声を言ってみる。</p> <p>「ぴよんぴよこ ロックンロール」の音源を聴き、音符の長さに気を付けて歌う。</p> <p>音符や休符の名前や意味を知り、確かめながら歌う。</p> <p>音符や休符については、&lt;まなびリンク&gt;の資料(教科書 p.73 対応)を参考にしてもよい。</p> <p>&lt;ことばの リズムで あそぼう&gt;では、拍を手で打ちながら、合わせて鳴き声のリズムを唱えたり、タンやタタのリズムを唱えたりする。</p> <p>リズムの例をもとにリズムをつくり、足踏みや手拍子で打つ。</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

			<p>&lt;楽きで ドレミと なかよく なろう&gt;では、鍵盤ハーモニカで鍵盤の位置や運指、吹き方について思い出し、確認する。</p> <p>「かえるの がっしょう」の音源を聴き、合わせて歌詞で歌う。</p> <p>また、階名や鍵盤の位置、運指を確かめて、鍵盤ハーモニカで演奏する。</p>	鍵盤ハーモニカの演奏を伴う全ての学習の指導順序を変更する。
p.24-25	音の スケッチ 【音楽づくり】	3 (0.5)	<p>&lt;音の かさなりや リズムを えらんで 合わせよう &gt;では、ビルごとに音を選んで、鍵盤の位置を確かめたり、音符の長さを確認して、リズムカードのリズムを吹いてみたりする。</p>	鍵盤ハーモニカの演奏を伴う音楽づくりの指導順序を変更する。
p.26-27	【めざせ 楽き名人】 ドレミで 歌ってから えんそうしよう 【器楽】	毎時 (2)	<p>「かっこう」の音源を聴き、合わせて歌詞で歌う。また、階名や鍵盤の位置、運指を確かめて、指番号で歌ったり、鍵盤ハーモニカで演奏したりする。</p> <p>「ドレミの トンネル」の音源を聴き、合わせて歌詞で歌う。また、階名や鍵盤の位置、運指を確かめて、指番号で歌ったり、鍵盤ハーモニカで演奏したりする。</p> <p>指くぐりや指またぎについては&lt;まなびリンク&gt;の映像を参考にする。</p>	<p>鍵盤ハーモニカの演奏を伴う全ての学習の指導順序を変更する。</p> <p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>
p.28-31	きよくに 合った 歌い方	4 (1)	<p>「ジェットコースター」の歌詞を見ながら、音源に合わせて歌ったり、身振りを付けたりして、曲</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

	【歌唱】【鑑賞】		<p>想を感じ取る。歌が表している気持ちを想像し、どのように歌いたいかを考える。</p> <p>「虫のこえ」(共)の歌詞を音読したり、音源に合わせて歌ったりして、歌詞の特徴や、虫の音を表している言葉に気付く。</p> <p>それぞれの虫の音については、&lt;まなびリンク&gt;の音源を参考にしてもよい。</p> <p>「◎ながうた『むしの声』」を公衆送信などの音源を利用し、出てくる言葉やうたう声の特徴に気を付けて聴く。</p>	
p.32-33	音のスケッチ 【音楽づくり】	2 (0.5)	<p>校外や家庭などで音を集め、何のどのような音かを教科書 p.33 などに書き留める。</p> <p>例として&lt;まなびリンク&gt;の踏切の音源を参考にしてもよい。</p>	
p.34-37	いい音見つけて 【鑑賞】【歌唱】【器楽】	4 (1)	<p>「◎ゆかいな時計」を公衆送信などの音源を利用し、教科書のイラストや写真を参考に、楽器の音や特徴的なリズム、曲の流れに気を付けて聴く。</p> <p>「森のたんけんたい」を音源に合わせて歌ったり、リズムを打ったりする。</p> <p>1年や2年の&lt;まなびリンク&gt;にある、各打楽器の奏法に関する映像(教科書 p. 74 対応)を参考に、打楽器の音色や奏法について知る。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>

p.38-39	<p>にっぽんのうた みんなのうた</p> <p>【歌唱】</p>	2 (1)	<p>「<b>タやけ こやけ</b>」(共)の歌詞を音読したり，詩を見ながら音源を聴いたり，合わせて歌ったりして，感じたことや想像した様子を絵や文字で書き留める。</p> <p>また，音源を聴きながら旋律のリズムを手で打ち，特徴的なリズムに気付く。</p> <p>鐘の音については&lt;まなびリンク&gt;の音源を参考にする。</p>	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.40-41	<p>【めがせ 楽き名人】 きよの かんじを 生かして えんそうしよう</p> <p>【器楽】【歌唱】</p>	毎時 (1)	<p>「<b>こぎつね</b>」の音源を聴き，合わせて歌詞で歌う。</p> <p>また，階名や鍵盤の位置，運指を確かめて，指番号で歌ったり，鍵盤ハーモニカで演奏したりする。</p> <p>1番～3番それぞれの歌詞について，季節やこぎつねの様子，気持ちなどを想像して書き留める。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>鍵盤ハーモニカによる「<b>こぎつね</b>」の演奏の指導順序を変更する。</p>
p.42-44	<p>おまつりの 音楽</p> <p>【歌唱】【鑑賞】</p>	3 (1)	<p>「<b>村まつり</b>」を音源に合わせて歌い，曲想を感じ取る。</p> <p>笛や太鼓の音を表している部分に気付いて歌う。</p> <p>「◎日本の たいこ」の各音楽を，公衆送信などの音源を利用し，楽器の音や特徴的なリズム，音の重なりに気を付けて聴く。</p> <p>住んでいる地域などに太鼓が使われている音楽があれば，その音楽について知っていることを書き留める。</p>	実際に声を出して行う活動の指導順序を変更する。

p.45	音の スケッチ 【音楽づくり】	3 (0.5)	<おまつりの 音楽を つくろう>では、教科書 p.45 に示された太鼓のリズムを唱えたり、手で打ったりしてみる。	実際に声を出して行う音楽づくりの指導順序を変更する。
p.46-47	きよくの ながれ 【鑑賞】	2 (0.5)	「◎そりすべり」を、公衆送信などの音源を利用し、特徴的な音に気を付けて聴き、気付いたことを教科書 p.46 など書き留める。 また、音楽に合わせて体を動かすなどしながら聴き、曲想を感じ取るとともに、旋律の変化や再現などに気付く。	鑑賞領域の<きよくの ながれ>の題材を先行して扱うことも考えられる。
p.48-49	くりかえしと かさなり 【歌唱】【器楽】【鑑賞】	3 (1)	「 <b>自動車は 走る</b> 」の音源に合わせて、アのパートを歌詞で歌う。 また、イのパートを歌詞で繰り返し歌ったり、ウのパートの音を確認めたりして、鍵盤ハーモニカで演奏する。 汽車の様子を思い浮かべながら、アやイのパートを歌う。 「◎しゅっぱつ」を、公衆送信などの音源を利用し、汽車を表す音などに気を付けて聴く。 また、音楽に合わせて体を動かすなどしながら聴き、気付いたことや想像した様子を、絵や文字で書き留める。	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。

p.50-53	<b>みんなで 合わせて</b> <b>【歌唱】【鑑賞】【器楽】</b>	4 (2)	<p>「<b>ウンパッパ</b>」を音源に合わせて歌い、3拍子の流れや曲想を感じ取る。</p> <p>アとイで、それぞれの旋律に合う身振りをしながら歌う。</p> <p>「◎<b>ティニックリング</b>」を、公衆送信などの音源を利用し、合わせて体を動かしながら聴く。</p> <p>竹を使った音楽の面白さを感じ取る。</p> <p>「<b>チャチャ マンボ</b>」の音源を聴き、合わせて歌ったり、ウのパートのリズムを手で打ったりして、曲想を感じ取る。</p> <p>また、楽譜を見てアイウのパートをそれぞれ追いながら音源を聴いたり、階名を確かめて鍵盤ハーモニカで吹いたりする。</p> <p>「◎<b>マンボ ナンバー ファイブ</b>」を、公衆送信などの音源を利用し、曲の楽しさを感じながら聴く。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p> <p>「<b>チャチャ マンボ</b>」で鍵盤ハーモニカの演奏を伴う場合は指導順序を変更する。</p>
p.54-55	<b>にっぽんのうた</b> <b>みんなのうた</b> <b>【歌唱】</b>	1 (0.5)	<p>「<b>春が きた</b>」(共)の歌詞を音読したり、詩を見ながら音源を聴いたり、合わせて歌ったりして、感じたことや想像した様子を書き留める。</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>
p.56-57	<b>音の スケッチ</b> <b>【音楽づくり】【鑑賞】</b> <b>【歌唱】</b>	4 (1)	<p>「◎<b>ウィーンの 音楽時計</b>」を公衆送信などの音源を利用し、時計を表す音に気を付けて聴く。</p> <p>「<b>おしゃべり 音楽時計</b>」の各パートを音源に合わせて歌い、時計を表す音の面白さや、鑑賞教材</p>	<p>実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。</p>

			との共通点に気付く。 <b>&lt;みんなの 音楽時計をつくろう&gt;</b> では、アイウエの音やリズムを、鍵盤ハーモニカや手拍子で確かめたり、創作例の音源を参考に、鑑賞教材や歌唱教材との共通点に気付いたりする。	
p.58-59	<b>クリスマスソングを歌おう</b> 【鑑賞】【歌唱】	2 (1)	「◎クリスマス ソング メドレー」を公衆送信などの音源を利用し、メドレーに現れるそれぞれの曲の曲想を感じ取りながら聴く。 「ジングルベル」を音源に合わせて歌って楽しむ。	実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。
p.60-69	<b>音楽 ランド</b> 【歌唱】【器楽】	随時(選択)		実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。 鍵盤ハーモニカの演奏を伴う器楽曲は指導順序を変更する。
p.76-裏表紙裏	<b>にっぽんのうた みんなのうた</b> (しぜんの うた) 【歌唱】	随時(選択)		実際に声を出して行う歌唱活動又は歌唱に関わる全ての学習活動の指導順序を変更する。